

2012. 11. 30 第7回基本計画推進委員会

【社会と科学技術イノベーションとの関係深化】

**科学技術：
心・文化の視点から価値を見直す**

吉川左紀子(心理学)

京都大学こころの未来研究センター

自己紹介

- 認知心理学者。主な研究テーマは顔・表情を中心とする非言語コミュニケーションの基礎過程。
- 2007年より、**京都大学こころの未来研究センター**に勤務。
- 脳科学、認知科学、臨床心理学、文化心理学、宗教学・倫理学の学際研究組織
- センターの特徴:「こころ」と「つなぐ」をキーワードとした広範な研究。

センターの「つなぐ」プロジェクト

- 異なる研究領域をつなぐ
- 社会と基礎研究をつなぐ
- 過去の知（伝統知）と現代をつなぐ
- 大学と社会をつなぐ

「こころ学」専門職プロジェクト

センターの「つなぐ」プロジェクト

- 異なる研究領域をつなぐ
 - カウンセリング研究と認知科学
 - 心理学と脳科学
- 社会と基礎研究をつなぐ
 - Inverse Translational Research
 - 「社会資本としての農業改良普及」
 - 「看護師－患者のコミュニケーション」

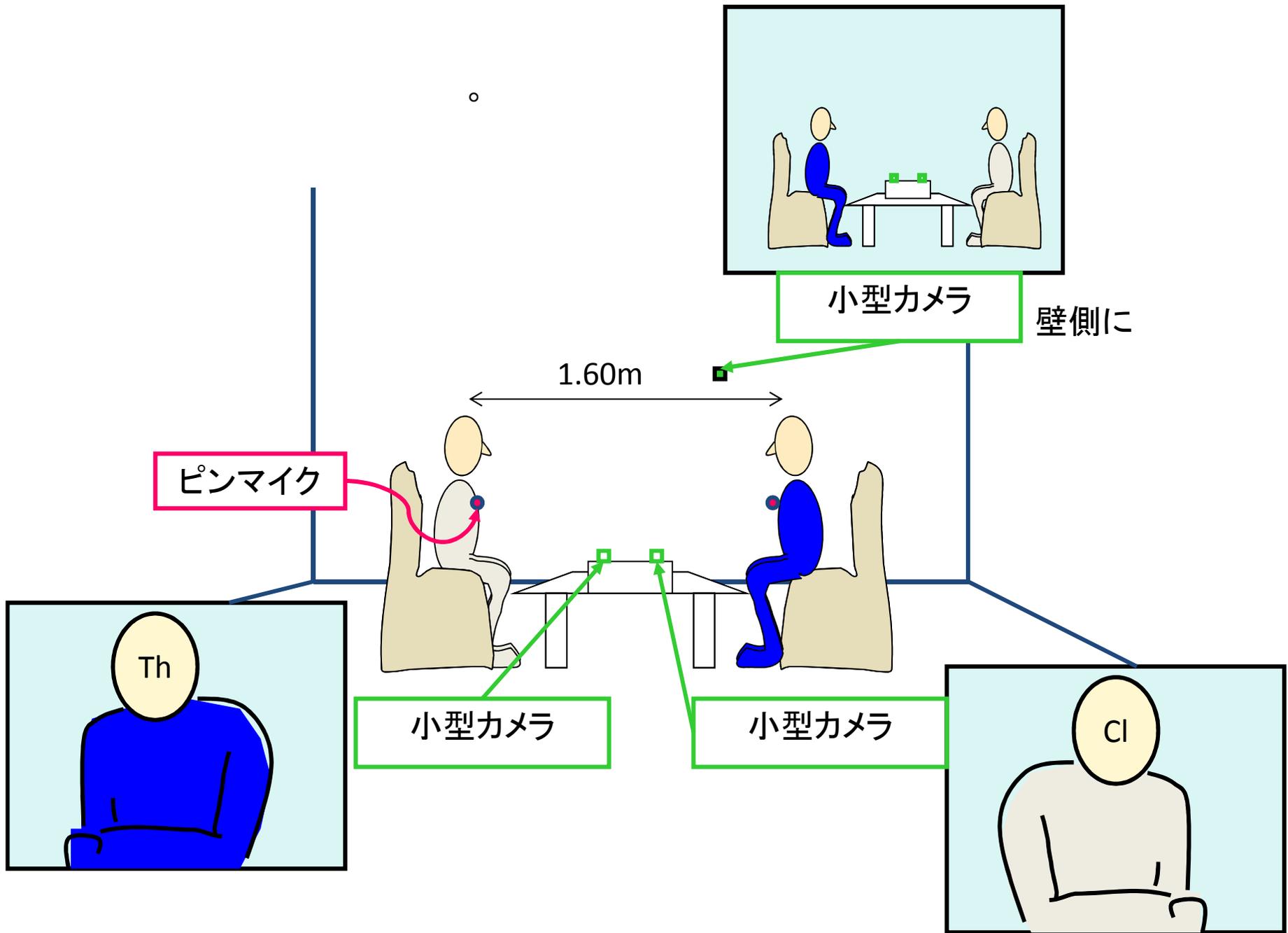
センターの「つなぐ」プロジェクト

- 過去の知(伝統知)と現代をつなぐ
ブータン学プロジェクト
ブータン仏教の古文書研究
ブータン文化講座
京大ブータン友好プログラム
(一国丸ごとアウトリーチ)
- 大学と社会をつなぐ
「こころ学」専門職プロジェクト

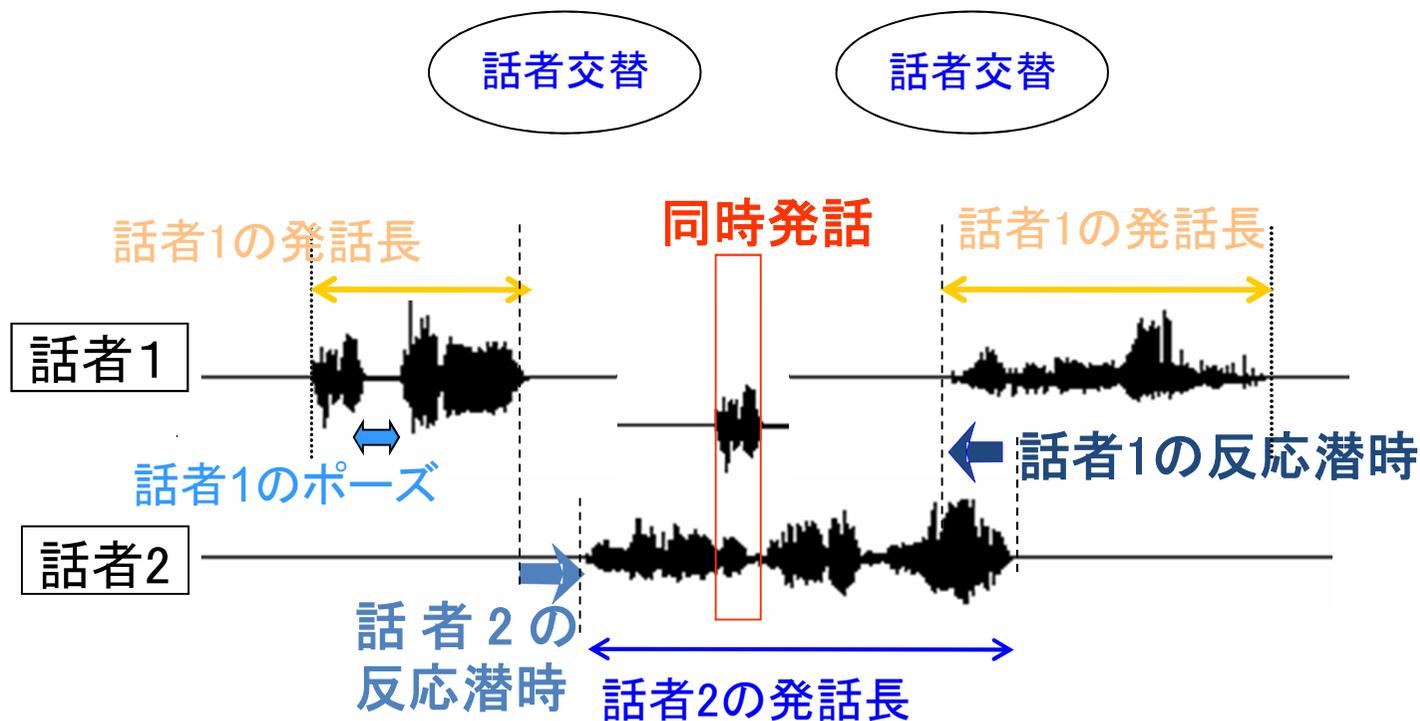
センターの研究例

カウンセリング対話の実証研究

臨床心理学＋認知科学



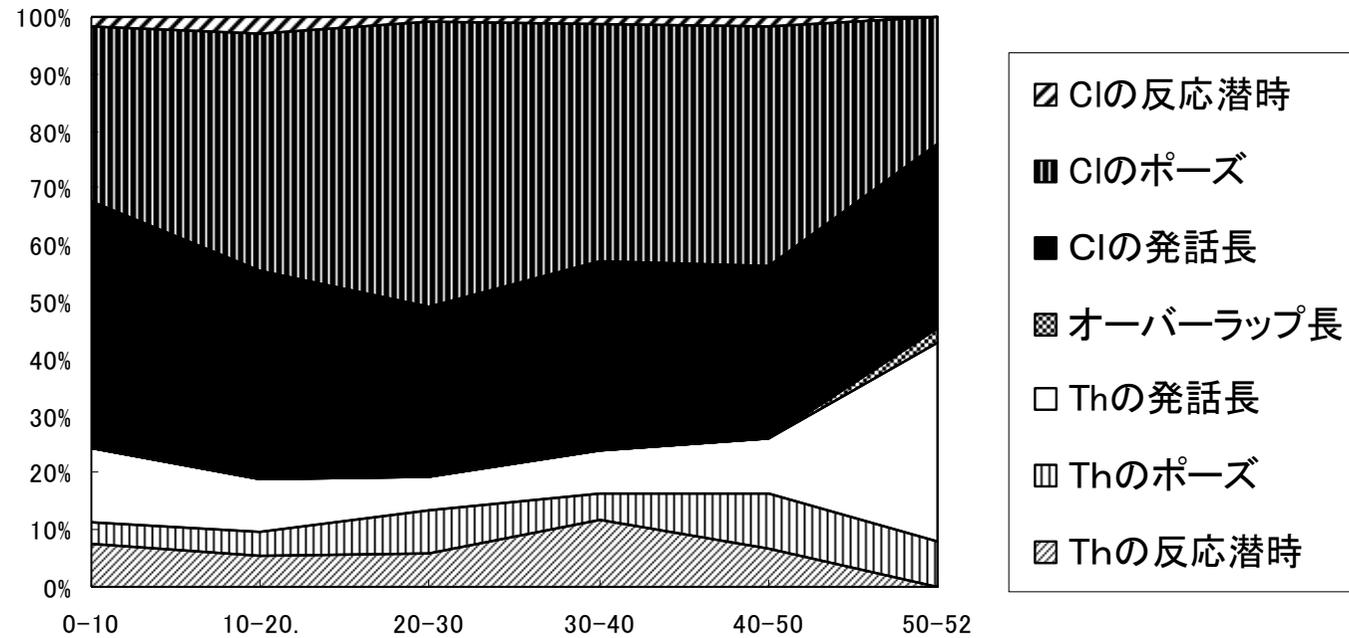
計測のしかた



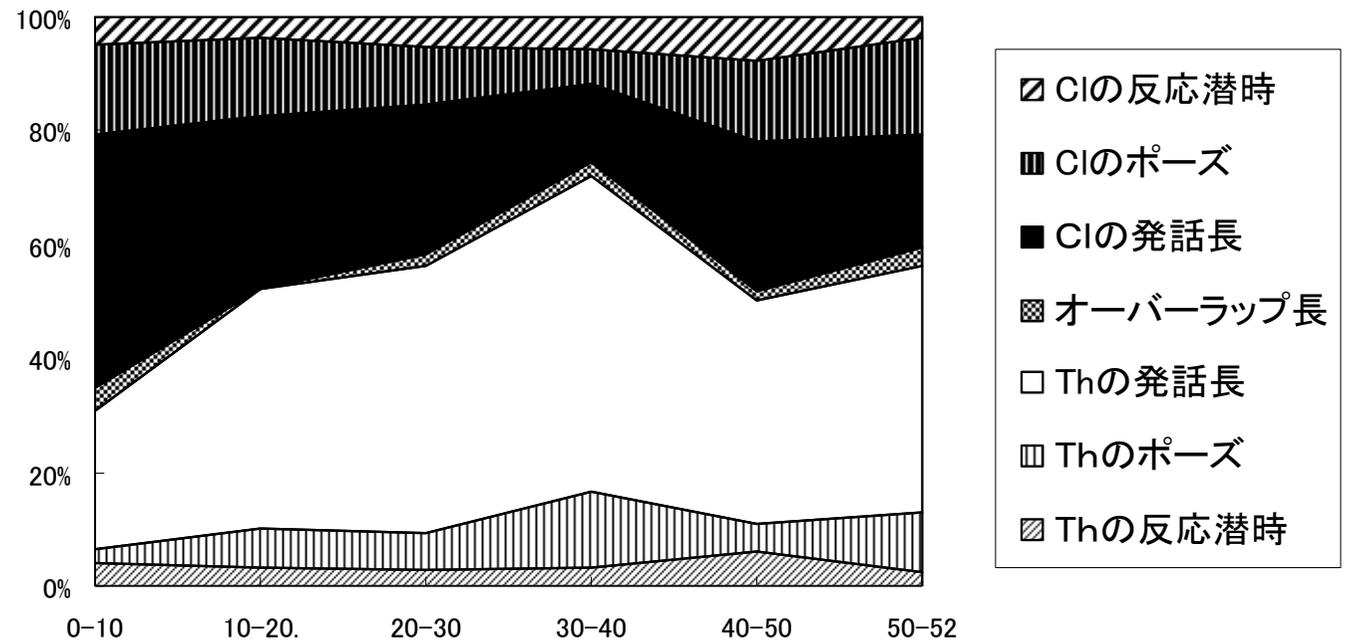
評定実験で用いた刺激(約30秒4箇所×2事例)内の音声进行分析した.

横軸:時間(分)

聴き手: 専門家



聴き手: 非専門家



身体動作の同調の分析

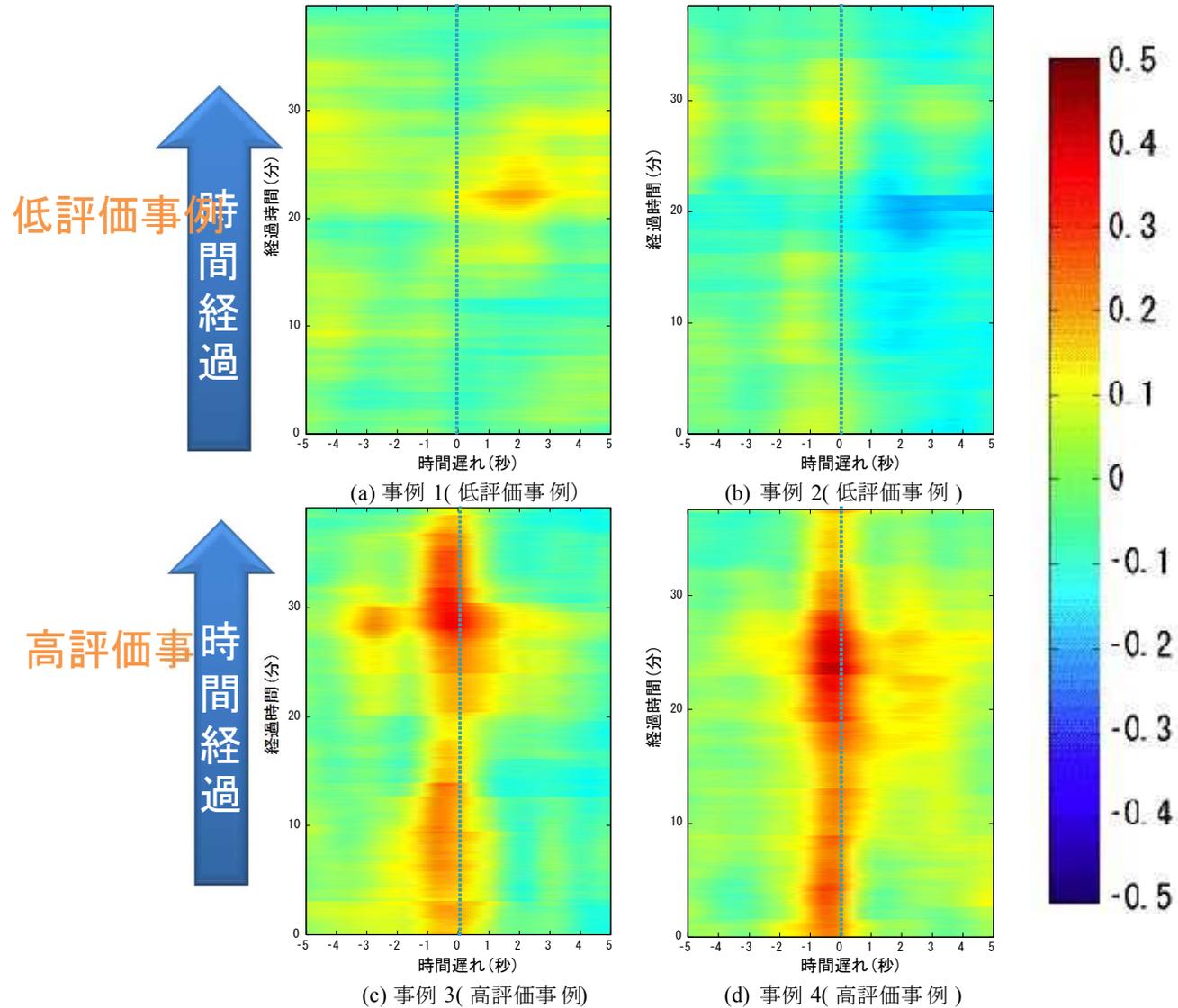
- ビデオ解析による定量化
- □ は解析領域

Region of
Analysis for
Counselor



Region of
Analysis
for Client

結果



専門家の聴き方

- 沈黙時間が長い
- 発話量が少ない
- 身体同調が生じる
- 対話開始後20分～25分で「深い対話」
-

⇒ カウンセラーにフィードバック

科学技術と心

科学技術と心

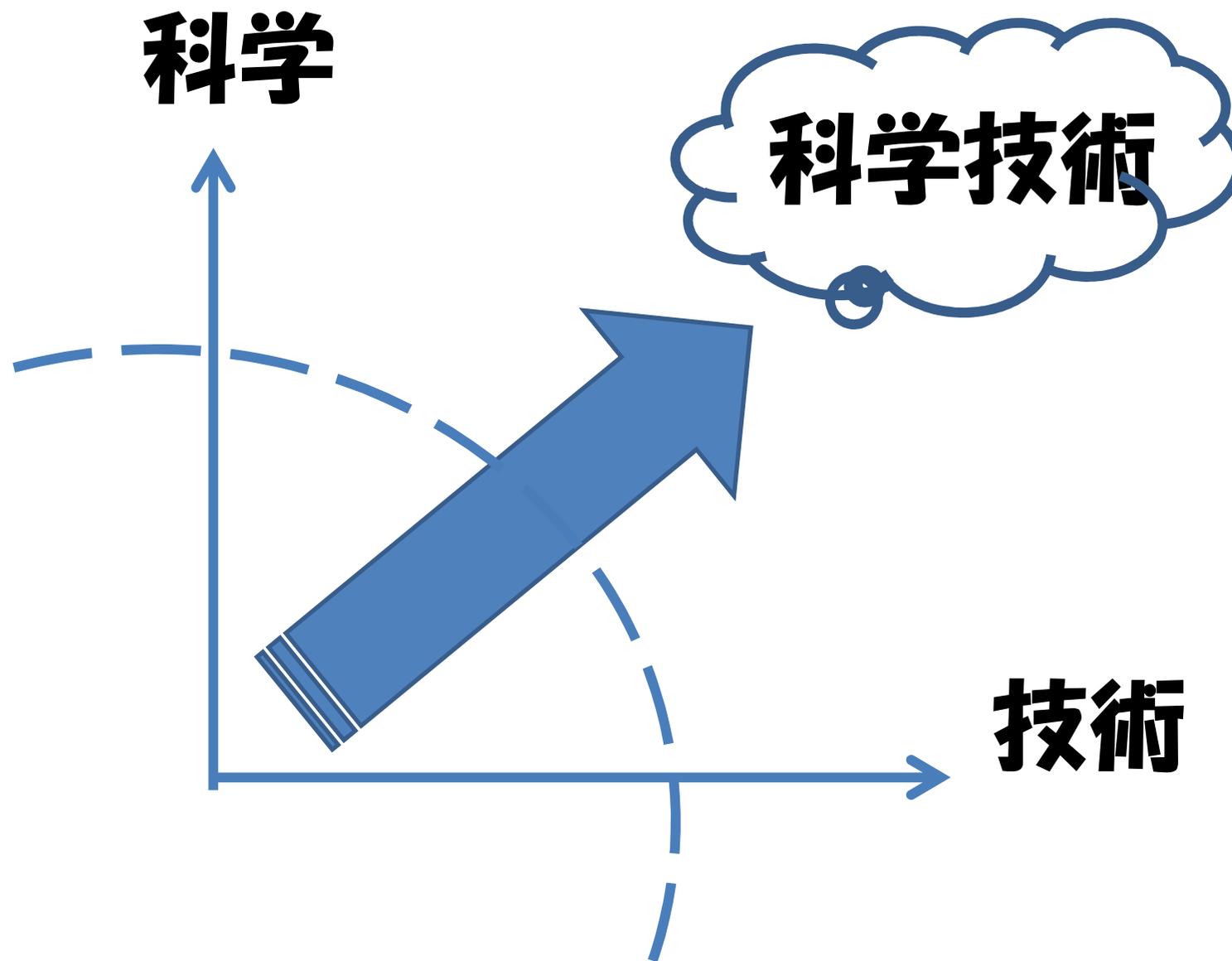
- 科学技術や科学技術イノベーションと心理学はどうつながるのだろうか。
- 科学技術は、それを開発した人と、利用する人の間にあって、両者を結ぶ媒介（メディア）である。
- したがって科学技術をめぐる問題は、すべて、人間や人間の心の問題につながっている。

科学、技術から連想することは

科学 人間の叡智 欧米主導 両刃の刃・・・

技術 ワザ 匠(たくみ) 伝承 訓練・・・

科学技術 便利さ 進歩 日本のお家芸・・・



科学

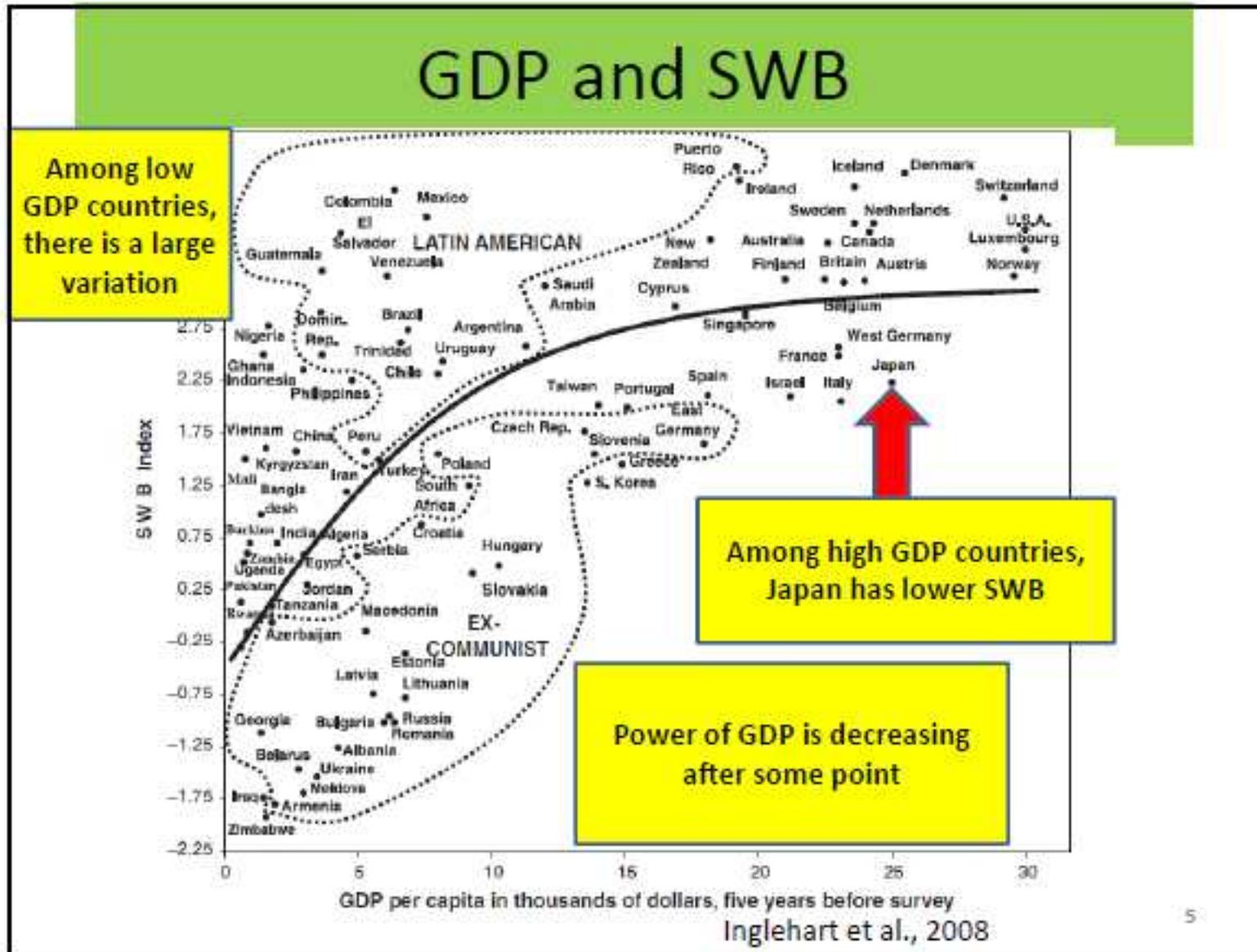
科学技術

技術

価値の見直し

日本人の特性
幸福観・人生観
ルーツ(伝統文化)
モデル・お手本

GDPと主観的幸福感の関係(国際比較)



内閣府による幸福観調査 2011 から計画・準備

Commission of the happiness studies, Cabinet office, Japan

- Multiple indices of the subjective well-being
- Investigating both cross-cultural comparison and indigenous sense of happiness
- Three core concept: socio economic situation, relationship, physical/psychological health
- Provide indices for each generation
- Both objective and subjective measures

Indices(2011 plan)



Survey by Government of Japan, 2011 (N=6451)

To what extent are you happy? (very happy = 10, very unhappy = 0)	6.64
How happy are your family members who are living with you?	6.80
What is your ideal level of happiness? (100% happiness = 10, 50% happiness = 5, 100% unhappiness = 0)	7.24
After five years later, how would you feel happy? (+5 = much better than now, 0= same as now, -5 = much less than now)	0.37
In general, how do you feel satisfied with your life? (not at all =0, very much =10)	5.98
Satisfaction with your job (not at all =0, very much =10)	5.64
Satisfaction with your family life (not at all =0, very much =10)	7.04

現在、複数の地方自治体が主観的
幸福度に関する意識調査を実施。

東京都荒川区(荒川区総幸福度)京都府
(京都指標)熊本県(くまもとの夢4カ年計
画) 兵庫県(美しい兵庫指標)福井県(ふ
るさと希望指数) 福岡県 三重県

京都指標

(H23年度に作成)

- 府民の生活実感に係る指標。府民の「心の豊かさ」「満足度」を測る。
- 京都府社会が、心豊かで満足度の高い、「だれもがしあわせを実感できる社会へと向かっているのか」を点検するための指標。
- 主観的な側面をもつため、社会情勢や府民の意識変化を考慮しながら、その都度、指標を柔軟に見直してゆく「進化する指標」

(京都府ウェブページより)

京都指標

(H23年度に作成)

(抜粋) めざす社会の姿(⇒将来のビジョン)

- **府民安心の再構築**

子育て・子育ての安心 学びの安心 働きの安心
医療・福祉の安心

- **地域共生の実現**

人権・地域力再生 **新たなコミュニティづくり**

- **京都力の発揮**

人づくりの京都 次代の京都を担う人や世界で活躍する人づくり

環境の都 持続可能な人類社会のモデルとして、**世界の範となる環境を実現する京都**

文化創造 豊かな**伝統文化の継承**。新しい文化が生まれる**卓越した文化力の京都**

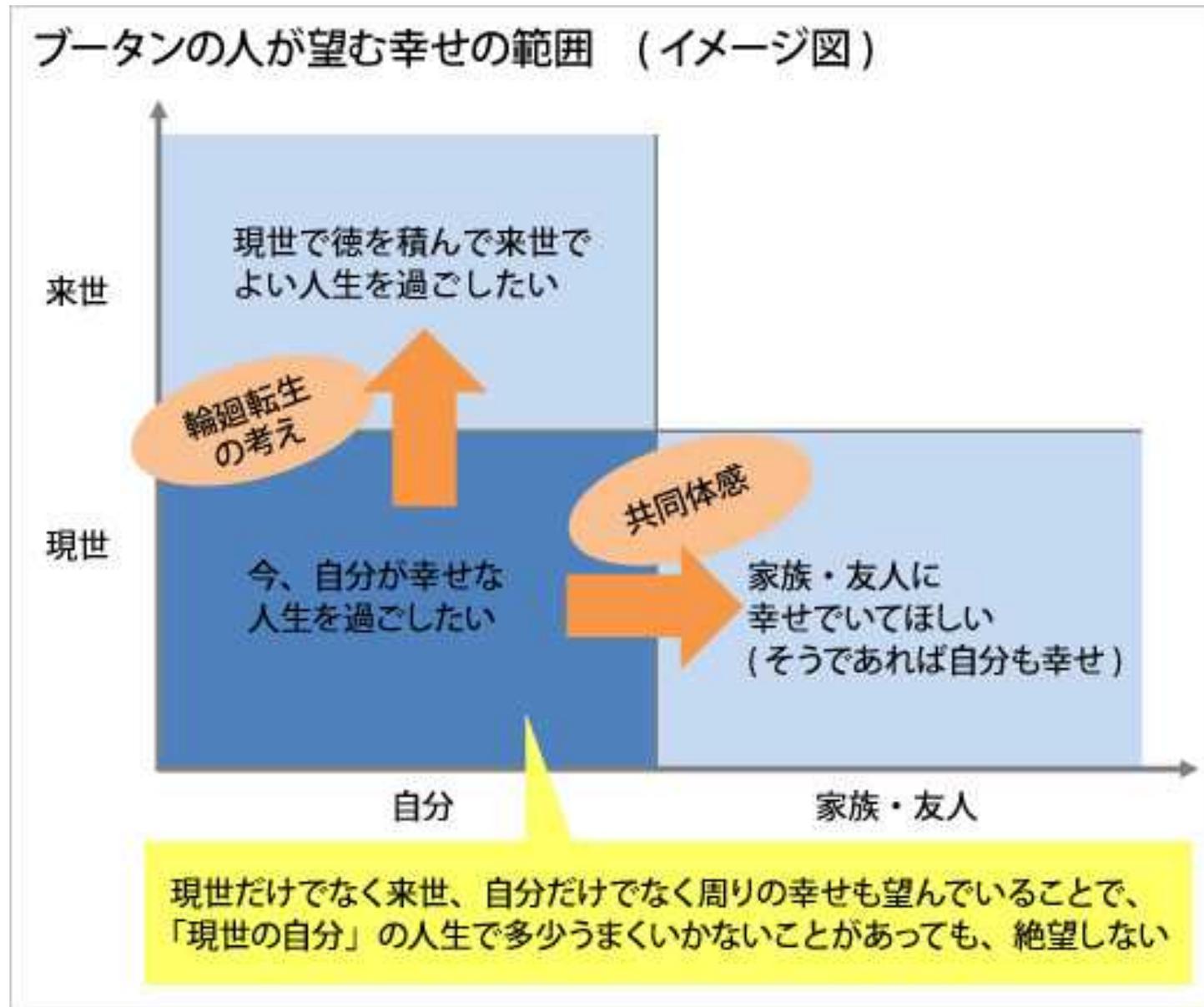
「アジアモデル」の例として： ブータン王国のGNH



GNH 国民総幸福

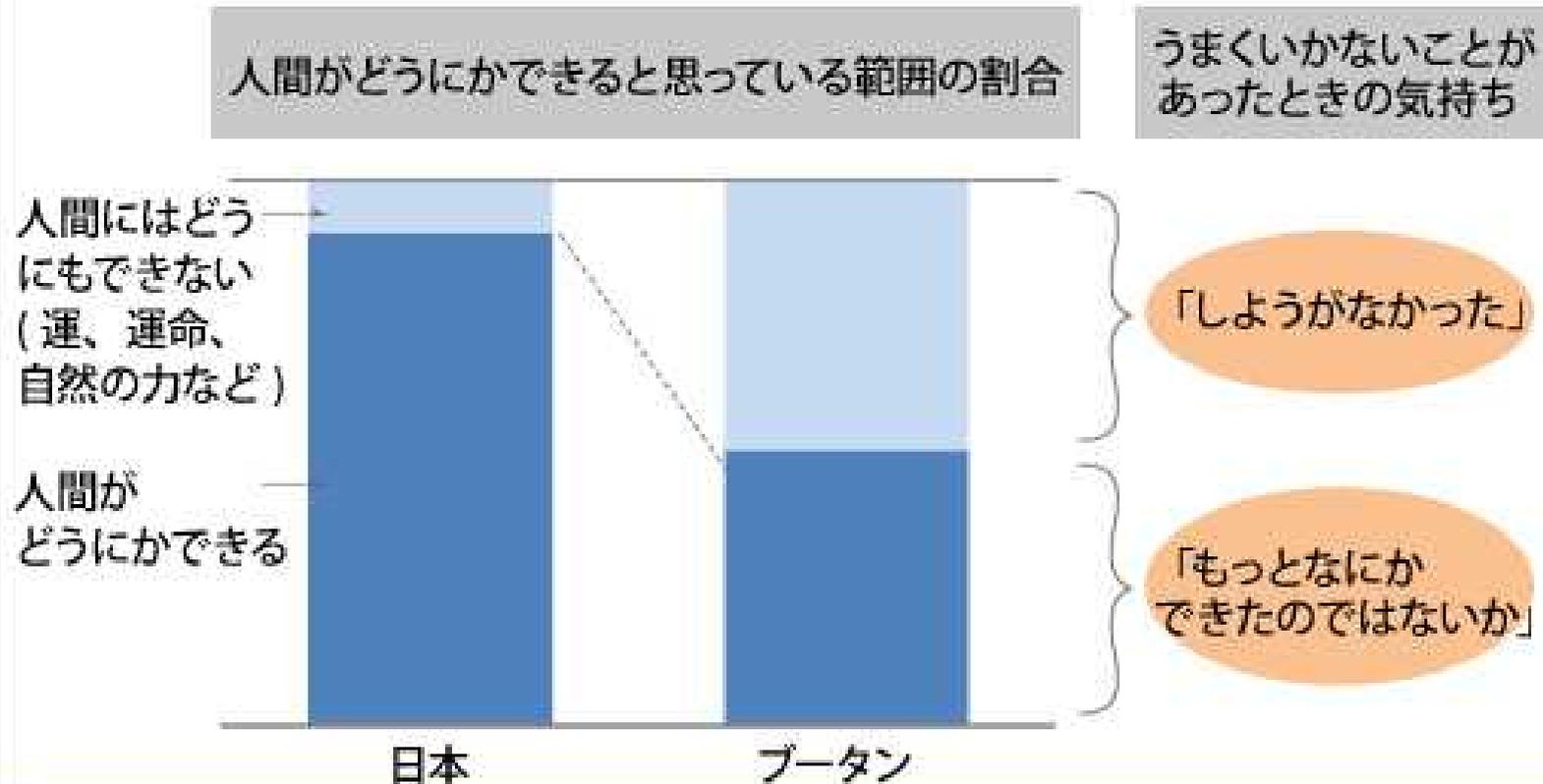
- 持続可能で公正な社会経済発展
- 自然環境の保護
- 文化の維持・促進
- よい統治

比較のために: ブータン人の幸福観



「ブータン、これでいいのだ」
御手洗端子著より

ブータンの人のわりきり力 (イメージ図)



ブータン人は日本人より、人間ががんばったところでどうにもできないと思っている範囲が大きい。このため、なにかうまくいかないことがあっても、自分を責めたり反省するのではなく「しょうがなかった」とわりきることが、日本人より多い

「ブータン、これでいいのだ」御手洗端子著より

モデルの見直し

- 欧米モデルからアジア(日本)モデルへ
あるいは
欧米モデルにアジア(日本)モデルをつなぐ
「いいとこ取り」の発想
- 階層構造モデルからネットワークモデルへ

日本の科学技術とこれからの社会

- 「科学技術」普及指導員を育てる
作る人と使う人をつなぐ
- もの(科学技術)とところ(人間・文化)を
ワンセットで考える
- 分業の見直し
階層構造⇒横のつながり⇒ネットワークへ
- 「日本人の特性に合った科学技術」を考える
競争の科学技術⇒利他・共感の科学技術へ